

静岡・街なかのセミ

ぬけがら調べ2019 結果一覧

※過去の調査結果付き

暑い夏の盛り、私たちに最も身近な生きもののひとつが「セミ」です。セミには多くの種類がありますが、どんなところにどの種類のセミが育っているかは「ぬけがら調べ」で簡単に調べることができます。場所ごとに、見つかるぬけがらをすべて集め、種類を見分けて分布の割合を調べてみましょう。セミは幼虫時代をずっと地中ですごし、生まれ育った場所で羽化しますから、ぬけがらを残したセミは、間違いなく、「そこにすんでいた」と考えることができます。また、ぬけがらはどれだけ集めてもセミたちに迷惑がかかりません。

私たちは、静岡市のセミの分布のようすを明らかにしようと、市民の皆さんと一緒に、毎夏、市街地一帯の各所で「ぬけがら調べ」を実施しています。これまでの結果から、静岡の市街地では アブラゼミ、クマゼミの2種類がほぼ半々の割合で、全体の大部分を占めているらしいことがわかってきました。また、両種の分布には場所ごとの偏りも見られるようです。

これまでの調査結果と合わせて、2019年夏の調査記録をご紹介します。

2019年・ぬけがらを調査した場所と静岡市域南西部の略図



①葵小学校
葵区 城内町
(7/31実施 /採集447個)



2018年 ⇒ アブラ17.2%、クマ82.8% (8/20…314個)
2017年 ⇒ アブラ15.9%、クマ84.1% (8/21…397個)
2016年 ⇒ アブラ22.1%、クマ77.9% (8/8…285個)

②アカデ美和
※安倍口団地中央公園
葵区 安倍口団地
(8/8実施 /採集109個)



2018年 ⇒ アブラ17.8%、クマ79.5%、ニイイ 2.7% (8/9…73個)
2017年 ⇒ アブラ11.0%、クマ89.0% (8/3…155個)
2016年 ⇒ アブラ32.7%、クマ66.8%、ニイイ 0.5% (8/4…214個)
2015年 ⇒ アブラ33.1%、クマ66.9% (8/6…357個)
2014年 ⇒ アブラ42.2%、クマ57.8% (8/7…251個)
2013年 ⇒ アブラ42.2%、クマ57.8% (8/8…339個)
2012年 ⇒ アブラ44.7%、クマ54.7% (8/9…307個/ツクツク、ニイイ各1個)

③安東二丁目公園
葵区 安東二丁目
(8/1実施 /採集89個)



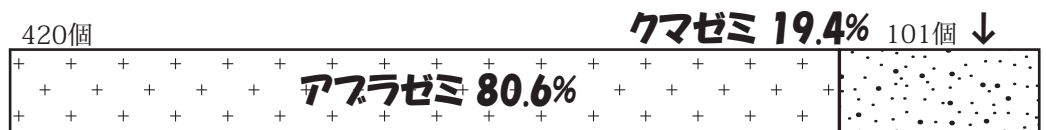
2018年 ⇒ アブラ74.5%、クマ25.5% (8/10…55個)
2017年 ⇒ アブラ20.0%、クマ78.9%、ニイイ 1.1% (8/6…90個)
2016年 ⇒ アブラ47.4%、クマ43.7%、ニイイ 8.9% (8/23…135個)
2015年 ⇒ アブラ31.9%、クマ66.7%、ニイイ 1.4% (8/7…72個)
2014年 ⇒ アブラ20.0%、クマ78.0%、ニイイ 2.0% (7/31…50個)
2013年 ⇒ アブラ57.3%、クマ39.0%、ニイイ 3.7% (8/8…82個)
2012年 ⇒ アブラ57.65%、クマ37.65%、ニイイ 4.7% (8/8…85個)
2011年 ⇒ アブラ72.0%、クマ28.0% (8/18…107個)
2010年 ⇒ アブラ31%、クマ67%、ニイイ 2% (8/3…61個)
2009年 ⇒ アブラ61%、クマ39% (8/18…129個)
2008年 ⇒ アブラ73%、クマ27% (8/20…145個)
2007年 ⇒ アブラ77%、クマ23% (8/28…122個)
2006年 ⇒ アブラ75%、クマ25% (8/29…73個)

④小鹿児童遊園
駿河区 小鹿二丁目
(8/6実施 /採集548個)



2018年 ⇒ アブラ11.9%、クマ87.6%、ニイイ 0.5% (8/3…429個)
2017年 ⇒ アブラ15.3%、クマ84.7% (8/7…294個)
2016年 ⇒ アブラ 22.9%、クマ 76.5%、ニイイ 0.6% (8/8…620個)
2015年 ⇒ アブラ 18.1%、クマ 81.9% (8/3…712個)
2014年 ⇒ アブラ 16.5%、クマ 82.5%、ニイイ 1.0% (8/4…514個)
2013年 ⇒ アブラ29.7%、クマ70.1%、ニイイ 0.2% (8/5…505個)
2012年 ⇒ アブラ21.6%、クマ78.1%、ニイイ 0.3% (8/8…958個)
2011年 ⇒ アブラ26.1%、クマ73.4%、ニイイ 0.5% (8/4…807個)
2010年 ⇒ アブラ25%、クマ74%、ニイイ 1% (8/19…292個)
2009年 ⇒ アブラ32%、クマ67%、ニイイ 1% (8/21…378個)
2008年 ⇒ アブラ19%、クマ81% (8/21…378個/ツクツク ウィン少女)
2007年 ⇒ アブラ27%、クマ72%、ニイイ 1% (8/23…381個)
2006年 ⇒ アブラ22%、クマ78% (8/23…92個)

⑤熊野神社
葵区 安東一丁目
(8/9実施 /採集521個)



2018年 ⇒ アブラ76.7%、クマ23.3% (8/6…322個)
2017年 ⇒ アブラ30.4%、クマ69.6% (8/2…283個)
2010年 ⇒ アブラ74.5%、クマ25.5% (8/24…495個)

⑥ 菖蒲公園

葵区 昭府二丁目
(8/8実施 / 採集306個)

238個

クマゼミ 22.2% 68個 ↓



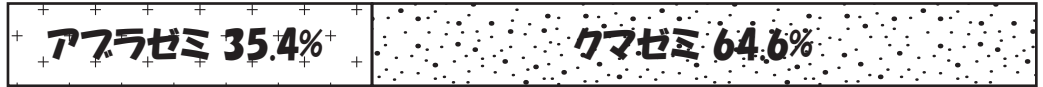
2018年 ⇒ アブラ75.2%、クマ24.0%、ニニイ0.8% (8/3…121個)
 2017年 ⇒ アブラ47.8%、クマ51.7%、ニニイ0.5% (8/4…207個)
 2016年 ⇒ アブラ65.6%、クマ 33.6%、ニニイ0.8% (8/5…253個)
 2015年 ⇒ アブラ54.6%、クマ 45.4% (7/31…194個)
 2014年 ⇒ アブラ46.3%、クマ 51.8%、ニニイ1.9% (7/31…162個)
 2013年 ⇒ アブラ64.1%、クマ35.6% (8/6…298個/ニニイ1個)
 2012年 ⇒ アブラ67.9%、クマ32.1% (8/10…340個)
 2011年 ⇒ アブラ42.8%、クマ57.1%、ニニイ0.2% (8/3…423個)
 2010年 ⇒ アブラ60%、クマ39%、ニニイ1% (8/4…348個)
 2009年 ⇒ アブラ58%、クマ42% (8/5…199個/ニニイ1個)
 2008年 ⇒ アブラ53%、クマ46%、ニニイ1% (8/5…211個)
 2007年 ⇒ アブラ55%、クマ44%、ニニイ等1% (8/8…204個)

⑦ 田町公園

葵区 田町三丁目
(8/7実施 / 採集 48個)

17個

31個



2018年 ⇒ アブラ12.5%、クマ87.5% (8/7…8個)
 2017年 ⇒ アブラ22.2%、クマ77.8% (8/8…18個)
 2016年 ⇒ アブラ59.0%、クマ 41.0% (8/2…39個)
 2015年 ⇒ アブラ66.7%、クマ 33.3% (8/5…57個)
 2014年 ⇒ アブラ46.7%、クマ 53.3% (8/6…15個)
 2013年 ⇒ アブラ62.1%、クマ37.9% (8/7…29個)
 2012年 ⇒ アブラ51.2%、クマ48.8% (8/3…41個) ※園地の全面改修後
 2011年 ⇒ アブラ50.0%、クマ49.5%、ニニイ0.5% (8/5…200個)
 2010年 ⇒ アブラ58%、クマ42% (8/13…277個)
 2009年 ⇒ アブラ63%、クマ37% (8/17…167個)
 2008年 ⇒ アブラ60%、クマ40% (8/19…361個)
 2007年 ⇒ アブラ82%、クマ17%、ツツホウウ等1% (8/21 : 309個)

⑧ 常葉大学

葵区 瀬名一丁目
(8/2実施 / 採集206個)

147個

クマゼミ 24.7% 51個 ↓



2018年 ⇒ アブラ90.2%、クマ8.3%、ニニイ1.5% (8/2…204個)
 2017年 ⇒ アブラ79.3%、クマ20.2%、ニニイ0.5% (8/4…564個)
 2016年 ⇒ アブラ91.0%、クマ8.5%、ニニイ0.5% (8/2…400個)
 2015年 ⇒ アブラ65.4%、クマ34.5%、ツツホウウ0.1% (8/7…750個)
 2014年 ⇒ アブラ73.2%、クマ25.8%、ニニイ1.0% (8/5…205個)
 2013年 ⇒ アブラ83.2%、クマ16.4%、ニニイ0.4% (8/7…446個)
 2012年 ⇒ アブラ72.2%、クマ27.8% (8/17…79個)※正門西側
 2011年 ⇒ アブラ94.7%、クマ5.1% (8/10…432個/ニニイ0.2%)
 2010年 ⇒ アブラ65%、クマ35% (8/11…153個)※正門西側
 2009年 ⇒ アブラ95%、クマ 5% (8/12…200個)
 2008年 ⇒ アブラ71%、クマ28% (8/12…323個/ニニイ、ツツホウウ 1%)
 2007年 ⇒ アブラ89%、クマ10% (8/24…655個/ニニイ、ツツホウウ 1%)

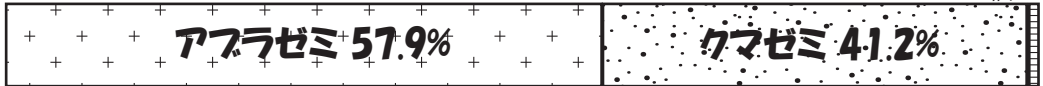
ニニイゼミ 3.9% 8個 ↑

⑨ 登呂公園

駿河区 登呂五丁目
(8/6実施 / 採集221個)

128個

91個

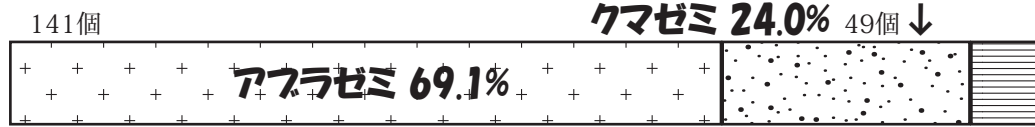


2018年 ⇒ アブラ80.4%、クマ18.6%、ニニイ1.0% (8/7…102個)
 2017年 ⇒ アブラ53.8%、クマ44.6%、ニニイ1.6% (8/3…184個)
 2016年 ⇒ アブラ65.4%、クマ34.6% (8/4…107個)
 2015年 ⇒ アブラ77.4%、クマ19.4%、ニニイ3.2% (8/6…124個)
 2014年 ⇒ アブラ86.7%、クマ11.4%、ニニイ1.9% (8/5…105個)
 ---- 2007年～ 公園の大改修あり。採集場所を変更。 ----
 2009年 ⇒ アブラ63%、クマ37% (8/17…339個)
 2008年 ⇒ アブラ58%、クマ41%、ニニイ1% (8/12…971個)
 2007年 ⇒ アブラ44%、クマ55%、ニニイ1% (8/9…526個)

ニニイゼミ 0.9% 2個 ↑

⑩羽鳥公園

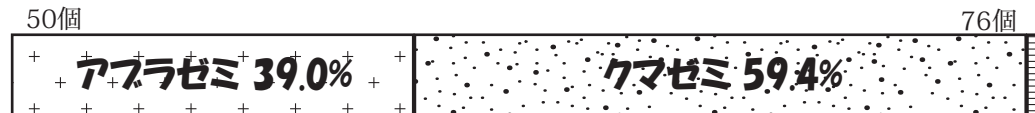
葵区 羽鳥五丁目
(8/7実施 / 採集204個)



2018年 ⇒ アブラ57.4%、クマ40.7%、ニイイ 1.9% (8/2…155個)
2017年 ⇒ アブラ64.7%、クマ33.3%、ニイイ 2.0% (7/31…153個)

⑪宮西公園

※上川原神社を含む
駿河区 上川原
(7/31実施 / 採集128個)

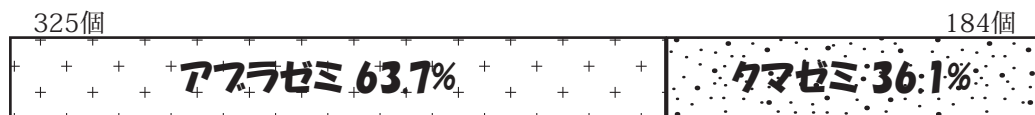


2018年 ⇒ アブラ63.1%、クマ36.0%、ニイイ 0.9% (7/31…111個)
2017年 ⇒ アブラ67.1%、クマ32.5%、ニイイ 0.4% (8/5…243個)
2016年 <実施せず>
2015年 ⇒ アブラ79.2%、クマ20.8% (8/26…53個)
2014年 ⇒ アブラ81.4%、クマ18.6% (8/27…145個)
2013年 ⇒ アブラ79.4%、クマ20.6% (8/16…247個)
2012年 ⇒ アブラ64.7%、クマ35.3% (8/16…139個)
2011年 ⇒ アブラ83.7%、クマ16.3% (8/17…135個)
2010年 ⇒ アブラ68%、クマ32% (8/11…130個)
2009年 ⇒ アブラ82%、クマ17% (9/2…92個/ニイイ 1%)
2008年 ⇒ アブラ89%、クマ11% (8/25…123個)
2007年 ⇒ アブラ91%、クマ8% (8/25…157個/ニイイ 1%)
2006年 ⇒ アブラ86%、クマ13% (8/26…140個/ニイイ 1%)

ニイニイゼミ 1.6% 2個 ↑

⑫竜南雨坪公園

葵区 竜南三丁目
(8/9実施 / 採集510個)



2018年 ⇒ アブラ46.9%、クマ53.1% (8/8…224個)
2017年 ⇒ アブラ51.8%、クマ47.8%、ニイイ 0.4% (8/2…808個)
2016年 ⇒ アブラ 55.1%、クマ 44.4%、ニイイ 0.5% (8/3…432個)
2015年 ⇒ アブラ 70.3%、クマ 29.2%、ニイイ 0.5% (8/5…671個)
2014年 ⇒ アブラ 47.8%、クマ 51.6%、ニイイ 0.4%、ツクツクボウシ 0.2% (8/6…483個)

ニイニイゼミ 0.2% 1個 ↑

◎「静岡の街なかのセミ」について、わかってきたこと

- 静岡の街なかには、アブラゼミ、クマゼミの2種類が最も多く分布している。
- 学校の校庭のように地面が乾きがちな場所では、クマゼミが多くなる傾向がある。
神社の境内や、林のように樹木が多く育って地面の湿りがちな場所では、アブラゼミが多くなる。
- ニイニイゼミやツクツクボウシも、環境を選びながら、街なかにくらしている。

公園が改修されたり、一部の樹木が伐採されたりした調査地では、それを境に、採集できるぬけがらの数が大きく減ってしまったり、それ以降の年にクマゼミが割合を増やしている例などがあります。街なかの自然環境は、私たち人間の活動によって簡単に変化してしまうことがあり、生き物たちの分布や暮らし方も、その影響を様々に受けているのです。

また近年、特に都市部で、「気候の変化によってクマゼミの率が高くなっているのではないか」とする研究も進められています。セミは一世代のサイクルが長いため、短期間に分布が変化することはありませんが、今後も長期間にわたって同じ場所で調査を続けていくと、何か変化が出てくるのかもしれない。

アブラゼミとクマゼミのぬけがらの見分け方は、簡単に覚えられます。2種類のセミの割合を、環境のようすを知るための「ものさし」として、私たちの街・静岡の自然環境について考えてみませんか。